



クラブカレンダー (4月11日現在での行事結果と予定です。予定は以後追加変更されることが御座います。)

4月行事	5月行事	6月行事
1	1	1
2	2	2
3	3	3
4 理事会	4	4
5	5	5
6 横断歩行者保護キャンペーン	6	6 理事会
7	7	7
8	8 6R第2回LCIF・国際関係委員長会議	8
9	9 理事会 第一例会 次期クラブ役員懇親会	9
10	10	10
11 第一例会 献眼者慰霊祭	11	11 地区会員増強セミナー
12	12 遠征ゴルフ1日目(同好会)	12
13	13 遠征ゴルフ2日目(同好会)	13 奥様同伴例会
14	14	14
15	15	15
16	16	16
17	17 6R第3回マーケティング委員長会議	17 6R・2Z次期会長・幹事準備会
18	18 令和6年度愛知県植樹祭	18
19	19 令和6年度第1回尾張旭市民ゴルフ大会実行委員会	19
20	20 6R・1Z・2Z合同第4回ガバナー諮問委員会	20 準備理事会
21 台湾訪問(周年式典樹林獅子会)	21	21
22	22	22
23	23 第二例会 地区次期三役セミナー	23
24	24	24
25 第3事業(教育・青少年指導・社会福祉)委員会	25	25
26 6R第3回YCE・レオ委員長会議	26 複合地区第70回年次大会	26
27	27	27 第二例会
28 334-A地区第70回年次大会(例会振替)	28 6R第2回スペシャルティクラブ・FWT委員長会議	28
29	29 6R第2回アラート・環境保全委員長会議	29
30	30 6R第2回保健・福祉委員長会議	30
	31 6R第2回ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長会議	

カレンダー略記の注釈

- MD 複合地区
- R リジョン
- Z ゾーン
- G ガバナー
- ZC ゾーンチェアパーソン
- M マーケティング

3月出席率			
第一例会	3月14日	81.82%	
第二例会	3月30日	68.18%	



会報誌
電子版



献眼・献腎連絡先

- 提供の連絡先
愛知県救急医療情報センター内のアイバンク窓口
TEL : (052)262-1100
- 公益財団法人 愛知県アイバンク協会
TEL : (052)263-0832
- 公益財団法人 愛知腎臓財団
TEL : (052)962-6129

尾張旭ライオンズクラブ会報

No.393 2024年4月28日発行
 事務局 尾張旭市東大道町原田2570-3
 尾張旭市商工会館内
 TEL:(0561)53-7114 FAX:(0561)52-2927
 E-mail : owariasahilc@arion.ocn.ne.jp
 http://www.owariasahi-lions.jp

会長 須寄 昭
 幹事 岩崎 巖
 編集委員長 赤川 和夫

ライオンズクラブ国際協会モットー : We Serve (われわれは奉仕する)
 334複合地区スローガン : 楽しく広げようライオンズブランド
 334-A地区スローガン : 小さな選択が世界を変える We serve
 クラブ会長スローガン : 温故知新 心ひとつに We Serve

尾張旭LC 第1272回例会
3月14日(木) 12:30～ 尾張旭市商工会館2階
会長 L須崎 昭 挨拶



皆さんこんにちは。先ほどまではプロウォーキング活動にご参加いただきまして誠にありがとうございました。今日は暑いぐらいの天候になりまして、大変だったかと思えます。環境保全委員長におかれましては、今年度、メインアクトの本地ヶ原保育園の職員休憩室整備事業、元旦に発災した能登半島地震の支援金拠出に当たっては担当委員長となりご尽力いただきました。そして、このプロウォーキング。震災は突発的なこととはいえ今年度はほんとに多くの事業に中心的な役割を果たしていただきました。この場を借りて御礼申し上げます。

さて、最近の株式相場の最高値更新や、昨日の大企業を中心とする、賃上げ交渉満額、あるいは要求額以上の回答など、大企業を中心として株高、賃上げの協奏曲がまぶすしい昨今です。年間50万人ともいわれる生産人口の減少は、最大の課題と言わざるを得ません。これによって大企業が蓄えた内部留保を他に後れを取るまいと吐き出して労働者の困り込みをし始めた気がします。

さて、私たちライオンズマンの多くは、企業経営者である方が多いと思いますが、企業の規模でいうと大企業の社長さんは少ないかと思えます。私も含めて中小企業の社長さんはこれらの大企業の大盤振る舞いがどのように映りますでしょうか。気が小さく経営に自信がもてない私のような社長は、気になって仕方がありません。ほかの会社に目移りしないだろうか、とか、好待遇で引き抜かれたりしないだろうかとか・・・大企業ばかりで世の中が回っていかないのは理解できても、現実の雇用の確保がままならない社会は、ひずんでいると言わざるを得ません。ここはその是正のために政治の出番だと思えますが、全く逆のことですが、大企業から献金と、パーティー券収入に頼る政治家にこの仕事ができるのかと心配になるのは私だけではないような気がします。

話はそれでしたが、ライオンズマンとして、社会貢献を進める私たちですが、自分たちの企業活動を円滑に遂行し、その利潤を社会に還元するとともに社会奉仕に取り組むことが大切なことなんだろうと思うこの頃です。

3月 誕生日おめでとう



L若杉 和久(3/24 70歳)

会員スピーチ L谷口 久公



今日は、家の倉庫にあった昭和16年の新愛知新聞と大阪朝日新聞の号外、明治6年教導職の資料をご披露させていただきます。昭和17年に軍部の情報統制のため1県1紙制が引かれ、新愛知新聞と名古屋新聞が統合され中部日本新聞となり1965年に中日新聞となりました。

大変個人的な話をしますがご容赦お願いします。まず、私の名前は「谷口ひさきみ」と戸籍上なっていますが、祖父と両親は「ひさきみ」ではなく「ひさき」と名付けたそうです。出生とどけを「久公」でひさきと出したはずですが、後で気付いたら公は「き」と読まれず「きみ」となっていました。両親は今でも昔から「ひさき」と私のことを読んでおります。子供の頃どうして訂正しなかったのか聞いてみたら、公は「き」と読めないなら、しょうがないと言っていました。個人的には「ひさき」より「ひさきみ」の方が个性的で公家さんのように神々しいかなと思っております。

つづいて、谷口家のルーツについて少しお話しします。1820年生まれの谷口宇平が初代です。宇平の弟、谷口忠兵衛が元谷口幸治市長の先祖になります。幸治さんの父親、曠さんは尾張旭ライオンズクラブのチャーターメンバーの一人です。幸治さんの祖父、谷口晴次さんが町長・市長をしている時の町会・市議員がL花村利光のお父さんの元会長のL花村清です。谷口という苗字は、1584年小牧長久手合戦の白山林の戦いで、棒塚の伝承の中で新居村の谷口菊三郎として初めて歴史に登場します。退養寺が3度火事にあつたので、私の先祖かは定かではありません。

当家の話に戻りますが、私で本家(ほんや)から分家して新家(しんや)として五代目となります。谷口宇平は綿問屋を営み、退養寺で寺子屋として58名程教えておりました。明治になり、旭小学校の前身である魁昇小学校を教導世話掛として開校し初代校長と成りました。その後は新居村・印場村の副戸長となりました。二代目の宇兵衛は米屋と葉たばこ問屋をして当時の村会議員となりました。三代目で私の祖父である政一は、葉たばこ販売、小学校教諭、役場を退職後、報徳銀行の新居出張所を営み、封筒製造、その後、新聞販売業を昭和14年に創業して全新聞を取り扱いました。政一の兄、愛次郎は、満州に渡り満鉄に勤務して、その後、旭村村長となりました。四代目である父、光弘から私がかつて家業である新聞販売業を今というIT企業のサラリーマン退職後、29歳で引き継いで現在に至ります。これからも地域密着で、根をおろし続けライオンズ活動に励んで参りますのでよろしくお願い致します。

3月 奥様誕生日おめでとう



L李 彩実(L王 玉鋼) L赤川 玲枝(L赤川 和夫) 鈴木 光衣様(L鈴木 雅文) L藤原 妙子(L藤原 東沢)

会員スピーチ L若杉 拓



自分が尾張旭ライオンズクラブに入会させて頂いてから10年目に入り、今年50歳になります。自分は、クラブの活動を日々する中で、尾張旭ライオンズクラブに入会させて頂いたことにとっても感謝しています。自分の入会する前のボランティア活動・奉仕活動については、活動する気持ちはあるが、実際は赤い羽根共同募金に募金するぐらいでした。それが、入会してからは、毎年の献血活動、尾張旭市役所の遊具・城山公園の時計塔・尾張旭駅前・多目的デッキ・保育園の休憩室等、クラブの活動に従事することで多くのボランティア活動・奉仕活動の一翼を担うことができました。諸先輩方のご指導を受けながらの活動ですが、クラブで寄贈したものを等を見かけると「よし」と自分の中で思っています。これからも、仕事、家族、クラブの活動、たまにはゴルフと頑張っていきたいので、これからもご指導のほどよろしくお祈りします。

プロウォーキング 3月14日(木) 10:30～ 尾張旭市内

3月14日の第一例会前に、今年もプロウォーキングを開催いたし、尾張旭市内各地で清掃を行いました。



プロウォーキング参加者



尾張旭駅前広場



献眼者顕彰碑前



交通安全啓蒙塔前

さくらまつり献血活動 3月30日(木) 10:00～16:00 城山公園 スカイワードあさひ 1F イベントステージ横

去る3月30日、城山公園さくらまつりにおいて、今年も献血活動を行いました。公園のさくらは見ごろより少し早めではありましたが、お天気に恵まれ、ステージ観覧のお客さまも多く盛況でした。献血活動もたくさんの方々にご協力をいただくことができました。



編集後記

2024年4月号をお読み下さりありがとうございます。3月中はプロウォーキングやさくらまつり献血活動など屋外での活動が増え、春の到来が感じられました。日々暖かくなってまいります、皆様には風邪などひかれませんように、お互い気をつけましょう。